

2015 年 3 月博士学位取得者「博士論文」題目一覧

氏名	博士論文題目
寅 丸 真 澄	日本語教室における意味世界の協働構築とコミュニティの創造 —日本語学習者の相互行為と認識の変容を通して—
三 好 裕 子	日本語教育における連語による学習の研究 —単語単位の語彙学習からの転換を目指して—
楊 秀 娥	中国の大学日本語専攻教育における卒業論文支援に関する実践研究 —支援活動を通じた学習者の学びのプロセスをもとに—
ゲオルギエバ ペロニカ トドロバ	日本語学習者における文法知識の習得 —ガ格をマークする「は」と「が」を事例に—

2015 年 3 月修士学位取得者「修士論文」題目一覧

氏名	修士論文題目
新 井 康 敏	日本語教材として見るアニメの現状と可能性 —教師からの視点を中心に—
香 坂 由里菜	日本語教育における古典文法教材の分析
杉 山 舞	ある在仏日本語学習者の語りから再考する支援者の役割 —アイデンティティ形成としての学びを捉える視点から—
光 悦 子	日本語を学ぶ高校生にとって知的に挑戦的な日本語教育実践とは何か —対話に着目して—
前 原 舞	「ことばの学び」としての「日本語学習」へ —プライベートレッスンにおける学習者の「気づき」を事例に—
小 本 そのみ	JSL 児童に対する学級担任の認識は何によって変わるのか —小学校現場で JSL 児童の支援に携わる学級担任経験者へのインタビュー調査から—
高 橋 淳 二	韓国民間日本語学校講師に求められる講師としての「自覚」の確立 —自らの立場の安定を目指して—
西 村 友 里	テキスト情報及び非テキスト情報を活用した「読む行為」 —日本語学習者がマンガを読む際の事例研究に基づいて—
井 上 玲 子	ドイツ高等教育機関の CEFR 実践における課題と提言 —教師の意識と実践の変容から—
伊 吹 香 織	日本語の授業活動の具現化過程に教室空間はどのように関わるか —「ボランティア参加者」が捉えるグループ活動の諸相—
任 ジェヒ	対称詞に見られる表現主体の意識と言語形式との関係 —LINE を媒介とした非対面コミュニケーションを中心に—
内 田 夕美子	複言語・複文化能力を持つ学習者にとっての日本語学習経験の位置づけ —NIS 諸国のコーカサス地方を例に—
海 田 育 理	教室外における留学生の学習リソースの使用 —実態を基にした留学生支援のために—
江 森 悦 子	実践知の探究を通して考察したメンタリングの意味 —日本語学校における新人教師との対話的インタビューより—
遠 藤 かおり	日本から赴任する日本人日本語教師が現地人日本語教師との協働において持つべき視点とな何か —ウズベキスタンの日本語教師の意識とその位置づけに着目して—
王 偉 婷	日本語教育において「交流」が表しているもの —学会誌掲載論文および授業シラバスに対する調査から—
菊 池 理 紗	日本語による E メールに対する読み手の「評価」の考察 —「一斉送信メール」を対象として—
桐 澤 絵里奈	日本語母語話者の雑談における接続表現の出現傾向
工 藤 祥 仁	セカンドキャリア形成における日本語教育の役割 —元外国人力士のライフストーリーから—
酒 見 志奈子	新疆ウイグル自治区の民間日本語学校における留学前教育に必要な意識とは何か —教師と学習者へのナラティブ・アプローチから—
山 口 静 香	多様な背景を持つ子どもを含んだ年少者日本語教育のあり方を考える —一定時制高校で出会った若者・アヤの語りを通して—

氏名	修士論文題目
佐藤 蘭 礼	日本語教育における読解教育再考 —学術論文の読解過程における「読めない」「わからない」を手がかりに—
渋谷 麗 子	日本語母語話者の「評価」の問い直し —非母語話者の日本語を評価する活動を通して—
関 口 陽	日本語学習者は語と語の結びつきをどのように捉えているのか —中上級日本語学習者の意識から見てくること—
芹 川 佳 子	e ラーニングを制作するために必要な視点および項目と理想の学びの形 —インフォーマル・ラーニングとしてのマス教材制作者の語りから—
全 恵 利	第二言語の感情語への理解 —韓国語母語話者による日本語の「いらいらする」と「残念だ」への解釈—
唐 由紀恵	教師同士の対話から日本語学校の成長の可能性を探る
辻 田 沙 織	人間関係に配慮が必要な場面における音声表現と聞き手による評価
常 次 亨 介	元日本語教師の人生における日本語教育経験の意味 —現初等中等教育教員のライフストーリーから—
鶴 田 靖 行	中国の「大衆教育型本科大学」で日本語を専攻した大学生の「日本語経験」プロセス —卒業生のインタビューから—
藤 倉 遥	フリースクールの独自教材を活かす日本語支援のあり方 —構想から使用までの支援者の意識に着目して—
堀 口 茉莉	在籍生徒の「ことばの学び」にみる定時制教育の可能性
三 谷 彩 華	日本語教育学における研究論文の要旨の文章構造の研究
山 田 翔 太	日本語のコミュニケーション主体が捉える「敬語」「敬意」「親しさ」の相互関係 —待遇コミュニケーションの視点から考える—
山 本 由美子	日本語教育実践に関わる者は参加者をどのように捉えるべきか —タイのホームステイプログラムに関わる「日本語教育経験のない」ある支援者の語りを通して考えたこと—

2015 年 9 月博士学位取得者「博士論文」題目一覧

氏名	博士論文題目
トロイツカヤ ナターリヤ ニコラエヴナ	日系ペルー人児童の複言語能力とアイデンティティに関する一考察 —日本語教育とバイリンガル継承語教育の観点の融合を目指して—

2015 年 9 月修士学位取得者「修士論文」題目一覧

氏名	修士論文題目
郎 曼	学習者は自身の日本語をどのように受け止めているか —中国語を母語とする学習者の自己評価を通して—
佐 伯 藍	韓国語母語話者の日本語コロケーションに関する意識調査 —コロケーション学習のための基礎的研究として—
山 下 佳 恵	教師間で実践知の共有を目指すことの意味 —ある日本語学校の教師らが共に探究した日本語教育実践から—
石 田 芳 美	日本語を学ぶ子どもに対する支援者の理解はどのように形成されるのか —支援者の主観的判断である「とり」の動態性に着目して—
岩 崎 裕 子	日本社会で活躍する非母語話者の音声戦略 —外国人歌手の日本語発音を中心として—
植 草 浩 史	日本語表現行為における表現主体の意識とその形成 —「自己の願望を満たすための気持ち」と「他者の期待に応えるための気持ち」 とのバランスをめぐって—
上 田 潤 子	外国人技能実習制度における日本語教育の役割 —中国人技能実習生のライフストーリーから—
河 内 美 和	否定的な応答はどのように行なわれているのか
川野 さちよ	多様な日本語教育実践者に必要なこととは何か —地域の日本語交流活動に参加する母語話者の学びから考える—
胡 漢 坤	日本の大学の英語課程に所属する留学生たちの日本語教育について —早稲田大学英语課程から卒業した中国人留学生の語りより—
黄 琴 薇	中国語母語話者における分裂複合アクセント構造の習得研究 —2 要素複合語を中心に—
徐 ショウブン	「クチコミ」における「不満表明」の文章構造類型の分析 —ホテルの利用客による「クチコミ」を対象に—
田 邊 充 博	海外に赴任する日本語教師は現地の日本語教育にどのような関わりができるのか —実践の内省と現地日本語教師との語り合いから—
南 海 林	韓国中等教育のあり方を考える —複言語・複文化の時代を生きる二人のライフストーリーから—
平 川 久 子	企業における外国人労働者への日本語教育と企業価値 —在日ブラジル人の人材育成を事例として—
松 浪 千 春	実践コミュニティにおける教師の成長 —チーム・ティーチングを行う日本語学校の教師を事例として—
山 下 克 哉	刑事施設における日本語教育は誰のためのものなのか —外国人受刑者に対する日本語教育の現状と課題—
グバーノワ アレクサンドラ	ソビエト連邦崩壊後のロシアにおける日本語教育観を考察する —ロシア人日本語教師への調査をもとに—